

平成 20 年度第 2 回法務委員会(議事録抄)

日 時 平成 20 年 6 月 10 日(火) 1300 ~ 1700

場 所 操縦士協会事務局

出席者 熊坂、大久保、長谷川、友田、染谷、池内、佐藤各委員

1. 907 裁判は原審を破棄、逆転有罪判決

池田教授 航空事故と刑事過失責任についての講演 校正作業実施

池田教授に内容確認のメールを送付

2. 緊急航空安全シンポジウムへの参加について

ニアミス事故控訴審判決の影響は J A P A としてもこのまま看過できない状況にある。以前の委員会議事録「情報収集にとどめ静観する」の態度を改め、委員会として何か出来ないか模索していく。

声明文について検討する

3. 安全な社会の実現を目指して

神奈川大学堀野助教授の勉強会は、時期を再度調整し来期に延期するテーマは引き続き下記のような内容で検討していただく。→ 次回検討

- ・ 科学的事故調査(交通事故調査の改善に向けて)
- ・ 道交法改正で刑事訴追のありかたがどのように変わっていくか?
- ・ 現行法は国際的に見て、罰則の適応等が適切なのか?

4. 家族支援局(日本判)の課題と研究

NTSB Family Assistance の調査研究 (翻訳作業)現在委員長が実施中

5. 航空・鉄道事故調査委員会への表敬訪問について

訪問取材をして P 誌に掲載予定。

6. 次回開催日程

7月8日予定